

総合工学委員会エネルギーと科学技術に関する分科会（第26期・第9回）
・熱エネルギー有効利用小委員会（第26期・第6回）合同会議
議事要旨

日時 令和7年12月1日（月）10:00～11:30

会場 日本学術会議5-A会議室(1)及びオンライン

分科会出席者：高田保之委員長（現）、岩城智香子副委員長（現）、齋藤公児幹事（現）、
大野恵美委員（現）、大久保泰邦委員（現）、伊藤公孝委員（オ）、兒玉了祐
委員（オ）、下田吉之委員（現）、鈴置保雄委員（オ）、武田秀太郎委員（オ）、
藤田修委員（オ）、宮崎久美子委員（オ）、藤岡恵子委員（現）
計13名（現）→現地参加（オ）→オンライン参加

小委員会出席者：青柳みどり委員（現）、古山通久委員（現）、能村貴宏委員（オ）、
福島康裕委員（現）
計4名（分科会メンバーは除く）
（現）→現地参加（オ）→オンライン参加

配布資料：

資料 26-9-1 第26期・第8回議事要旨

資料 26-9-2 カーボンニュートラル実現に向けた熱エネルギー有効利用小委員会 見
解（案）

資料 26-9-3 共同シンポジウム（案）

資料 26-8-4 持続可能な開発目標達成のための洋上風力発電開発検討小委員会 見解
（案）

議事

（1）前回議事要旨確認

- ・高田委員長から資料26-8-1の第26期第8回議事要旨の説明があり、承認され
た。

（2）小委員会活動報告

2-1) カーボンニュートラル実現に向けた熱エネルギー有効利用小委員会からの
見解（案）

- ・藤岡委員から資料26-9-2で見解案のご説明があった。見解案の要旨の説明が
あり、3つの要旨及び目次の紹介があった。本日の公開シンポジウムでの内

容を盛り込んで、全体をまとめたいと説明があった。それを本分科会で承認された。

2-2) 持続可能な開発目標達成のための洋上風力発電開発検討小委員会の活動報告

- ・大久保委員から資料26-8-4の洋上風力小委員会からの見解案に関して、親委員会及び第三部の査読に向けて、見解として、提出することとした。それを本分科会で承認された。

2-3) フュージョンエネルギー小委員会

- ・武田委員から11月26日に開催された小委員会の報告があった。委員長は兒玉委員で、副委員長や幹事等の体制が決定された。今期の意思の表出はせず、記録としてまとめることとし、来年の3月を目途にすることが決定した旨の説明があり、本分科会で承認された。

(3) 公開フォーラム企画

- ・下田委員から資料26-9-2でシンポジウムの概要説明があった。学術フォーラムを目指して2月までに下案を作成し、次年度の7月に開催を目指すこととなり、本分科会で承認された。

(4) その他

- ・高田委員長から今年度にもう一回対面での分科会の開催を検討したいとのことで、2月末から3月頃に実施することが承認された。

(以上)